広報 かかみがはら
KAKAMIGAHARA NEWS LETTER
「広報各務原」Vol.1302（2017年8月1日号）

in KAKAMIGAHARA On&Off

各務原で、働く。

August 2017
8/1

かかみがはらっこ｜蘇原中学校
みんな集合｜ヨーガサークル　チャンドラ
クローズアップ｜加藤史章さん

おことわり｜今号は、特集記事の都合で、通常と異なるページ構成となっています。詳細については9ページをご覧ください。

表紙協力／吉田菜月さん（各務原航空機器株式会社）

LINE 限定先行募集 広報紙「元気ッズ」

裏表紙の人気コーナー「元気ッズ」を、「各務原市公式 LINE」友だち登録者の方限定で先行募集します。通常の応募（8 月 15 日号に掲載）にも参加でき、当選確率がアップ！皆さんのご応募をお待ちしています。

掲載予定　広報紙 11 月 1 日～平成 30 年 1 月 1 日号
対象　市内在住で、掲載時に小学校就学前のお子さん（過去に掲載された方を除く）
定員　10 組（抽選）
備考　登録方法は裏表紙参照
申込　8 月 7 日に、LINE の「友だち登録」済みの方へ送信するメッセージから応募してください
詳細　広報課☎ 058-383-1111 内線 2152

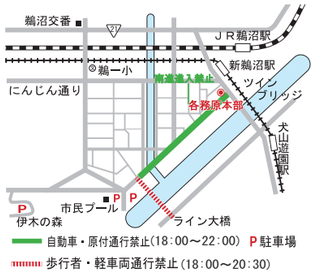
国際交流料理講座「韓国料理」

宮廷トッポギ、キムパム（のり巻き）、野菜とイカのピリ辛和えなど、ご家庭で簡単に再現できる韓国料理を作ります。

日時　9 月 1 日（金）　10:00 ～ 13:00
場所　産業文化センター 4 階料理室（那加桜町 2）
定員　24 人（申込順）
講師　全香仙（チョンヒャンソン）、国際協会料理ボランティア
費用　1500 円（国際協会会員は 1000 円）
申込と詳細　8 月 18 日（必着）までに、「講座名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、国際協会会員かどうか」を明記し▷メール＝件名を「韓国料理講座」とし、kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷往復はがき＝〒 504-8555 那加桜町 1-69、市役所観光交流課内各務原国際協会☎ 058-383-1426

日本ライン夏まつり 交通規制

当日は、下図のとおり交通規制を行います。ご協力をお願いします。



日時　8 月 10 日（木）　19:30 ～ 20:20（小雨決行、荒天・木曽川増水時は中止）
場所　木曽川犬山橋下流一帯
備考　▷公共交通機関をご利用ください▷花火の燃えがらに注意▷たばこやごみのポイ捨てはやめましょう▷市民プールは当日 17:00 ～臨時休業
詳細　観光交流課内日本ライン夏まつり実行委員会事務局☎ 058-383-9925（当日☎ 058-385-2503）

航空宇宙博物館 販売商品を募集

平成30年3月24日にリニューアルオープンする「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（愛称：空宙博（そらはく））」のミュージアムショップで販売する、土産品などを募集します。

複数応募も可能です。博物館ならではの商品を、ふるってご応募ください。

申込と詳細　8 月 31 日までに、県ホームページ https://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/ken-gaiyo/soshiki-annai/shoko-rodo/11354/ から応募用紙をダウンロードし、メール c11354@pref.gifu.lg.jp で県航空宇宙産業課☎ 058-272-8836

花と緑コンクール 作品・審査委員募集

【作品募集】
部門　▷公共花壇（大）＝ 20 ㎡以上の公共の花壇を花かざりする団体▷公共花壇（小）＝ 20 ㎡未満の公共の花壇を花かざりする団体▷家庭の部＝道路などから見える花かざりや緑化に取り組む一般家庭▷団体（企業・学校等）の部＝道路などから見える花かざりや緑化に取り組む企業・学校▷達人の部＝長年優秀な賞を受賞する団体で、審査委員会が認めたもの
審査　▷一次審査＝作品を掲示し、市民・審査委員が投票▷二次審査＝審査委員が審査
申込　8 月 31 日までに、河川公園課または市民サービスセンターにある応募用紙に写真を貼り河川公園課
【審査員募集】
対象　審査と表彰式に参加できる、市内在住の 20 歳以上の方
定員　若干名（選考）
備考　報酬はありません
申込と詳細　8 月 31 日（消印有効）までに、「住所、氏名、年齢、電話番号」を明記し▷はがき＝〒 504-8555 那加桜町 1-69、市役所河川公園課 FAX 058-383-6365 ☎ 058-383-1111 内線 2755

自衛官などを募集

区分　①防衛大学校（一般前期）②防衛医科大学校（自衛官候補看護学生）③防衛医科大学校（医学科学生）④自衛官候補生
申込期間　①～③＝ 9 月 5 日～ 29 日④＝年間を通じ受付
備考　▷ 8 月 19 日　13:30 ～ 20:30 に、産業文化センター（那加桜町 2）で募集説明会を開催▷試験日などは下記へ
詳細　岐阜地方協力本部岐阜募集案内所・大坪☎ 058-383-5118

市民陸上競技大会

日時　9 月 10 日（日）　9:00 ～（雨天中止）

場所　市総合運動公園（下中屋町）
対象　市内在住、在勤、在学の方
種目　下表参照
表彰　各種目 3 位まで賞状授与（小学生は記録証を授与）
備考　▷ 1 人 2 種目以内（リレーは除く）▷リレー＝ 中学生は 1 年と 2・3 年に分け、小学 4 年生以下は 50m ずつ 8 人▷長距離種目は 10 月 15 日に開催の「第 9 回ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会」の選手選考の参考とします
申込と詳細　8 月 29 日（必着）までに、スポーツ課にある申込書を▷メール＝ yamaco@qf6.so-net.ne.jp ▷郵送＝〒 504-0854 蘇原野口町 3-5、またはファクスで山興印刷内市陸上競技協会事務局 FAX 058-389-2627 ☎ 058-389-1414

【競技種目一覧】

区分	男子					女子		高校		中学		小学生	
	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50歳以上	制限なし	一般	35歳以上	男子	女子	男子1年、2・3年	女子1年、2・3年	4年以下	5年、6年
50 m												○	
100 m	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○
200 m						○			○		○		
400 m	○	○	○	○		○		○		○			
800 m						○	○		○		○		○
1500 m	○	○	○	○				○		○			
5000 m					○			○					
400 mリレー					○	○		○	○	○	○	○	○
走り幅跳び	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
走り高跳び	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		
砲丸投げ	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		

障がい者ふれあい福祉フェア

期間　9 月 8 日～ 10 日
場所　マーサ 21 マーサスクエア（岐阜市正木中 1）
内容　県内居住の障がい者の製作品の展示・即売、福祉機器の展示、相談コーナーの開設など
備考　障がい者（児）の製作した作品の出品を希望する方は、8 月 18 日までに電話で市社会福祉課☎ 058-383-1126
詳細　（一財）県身体障害者福祉協会☎ 058-273-1111

高円宮牌 2017 ホッケー日本リーグ

国内男子ホッケーのトップチームが日本一のタイトルをかけて争います。

期日　8 月 12 日（土）・13 日（日）
場所　川崎重工ホッケースタジアム（下切町 6）
費用　一般・大学生 1000 円、高校生 500 円、中学生以下無料
詳細　川崎重工ホッケースタジアム☎ 058-380-2211

地名文化研究会 第 3 回定例講演会

日時　8 月 19 日（土）13:30 ～ 15:00
場所　産業文化センター（那加桜町 2）
内容　▷「朝日町町史編纂」谷内朗・元朝日町自治会連合会長▷「戦時の記憶」足立勘二・歴史街道を歩く会会長
費用　500 円（会員は無料）
詳細　濃尾・各務原地名文化研究会・阿部☎ 058-370-4425

准看護学校 生徒を募集

試験期日　平成 30 年 1 月 31 日（水）
対象　中学校卒業以上
修業年限　2 年
定員　30 人
試験科目　国語、数学、社会、面接、小論文
備考　募集要項は、9 月 1 日～准看護学校（那加東亜町）窓口で配布
申込と詳細　平成 30 年 1 月 10 日～ 25 日（16:00 必着）に、市医師会准看護学校☎ 058-389-3118

お試しください ふれあいタクシー

皆さんに、ふれあいタクシーをより身近に感じていただくため、無料で利用できる期間を設けます。ぜひ、この機会にご利用ください。

期間　8 月 14 日～ 20 日
申込と詳細　事前に岐阜交通東部㈱ふれあいタクシー受付☎ 0800-200-3333（フリーダイヤル）

今月の税納税
市県民税　2 期
介護保険料　8 月分
国民健康保険　3 期
後期高齢医療　2 期
8 月 31 日（木）まで

障がい者（児）の手当制度

【現況届を提出してください】

下記手当の受給者の方（所得制限により支給停止中の方も含む）は、毎年現況届（所得状況届）を提出してください。届出に必要な書類などは郵送します。

この届出がないと、8月分から手当が受給できなくなりますので、ご注意ください。

提出期間　8月12日～9月11日（土・日曜日は除く）

【各種届出】

次の場合、手当が受給できませんので、早めに手続きしてください▷施設に入所したとき▷亡くなったとき▷20歳になったとき（障害児福祉手当、各務原市障害児福祉手当、特別児童扶養手当）▷障がいの程度が軽くなったとき▷病院や診療所などに継続して3カ月を越えて入院したとき（特別障害者手当）

備考　次の場合も届出が必要です▷氏名、住所、扶養義務者を変更したとき▷金融機関、口座を変更したとき▷所得の変更があったとき

詳細　社会福祉課☎058-383-1126

8月の休日・夜間納付相談

【市税】▷**休日相談日時**＝8月13日（日）　10:00～17:00▷**夜間相談日時**＝8月8日（火）・9日（水）・10日（木）・14日（月）17:15～20:00

場所　市役所1階税務課

【国民健康保険料】　**夜間相談日時**＝8月8日（火）・9日（水）・10日（木）・14日（月）・15日（火）17:15～20:00

場所　市役所1階医療保険課

【共通事項】

備考　本庁舎北側地下入口からお入りください▷上記の時間帯に電話での納付確認を行います

詳細　▷市税＝税務課☎058-383-4773▷国民健康保険料＝医療保険課☎058-383-1112

お盆のごみ収集し尿くみ取り

ごみ収集　市内全地区で休業はなく、通常通り行います。

し尿くみ取り　川島地区は、8月11日～15日に休業、その他の地区は8月11日～13日に休業します

詳細　環境政策課☎058-383-4231

「少年の主張」発表会結果

市内中学生による、発表会が6月17日に行われました。審査結果は以下の通りです（敬称略・発表順）。

最優秀賞　大矢妃那乃（那加）、仙石碧輝（稲羽）**優秀賞**　久保田裕太（緑陽）、五島里紗（中央）、田島吏（稲羽）、林里紗（那加）**奨励賞**　島田董（鵜沼）、藤森音羽（蘇原）、石黒ほのみ（桜丘）、岩田圭（川島）、村山葵（蘇原）、小川祐加（緑陽）、稲田早紀（川島）、岡島大典（鵜沼）、和田汐織（中央）、横山知佳（桜丘）

詳細　青少年教育課☎058-383-1484

経営者のためのよろずミニセミナー

新規顧客開拓、既存顧客との取引拡大のための、現場で実践できる方法をお伝えします。

日時　8月9日（水）　15:00～16:00

場所　産業文化センター6階第2会議室（那加桜町2）

申込と詳細　8月8日　16:00までに、産業政策室☎058-383-1697

【手当制度一覧】

	特別障害者手当	障害児福祉手当	各務原市障害児福祉手当	特別児童扶養手当
支給対象	20歳以上で、精神または身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活に常時特別の介護を要する状態（おおむね身体障害者手帳1、2級程度、もしくは療育手帳A1、A2程度の障がいの重複または同等の障がい）にある方	20歳未満で、精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活に常時特別の介護を要する状態（おおむね身体障害者手帳1級及び2級の一部、もしくは療育手帳A1程度の障がいまたは同等の障がい）にある方	20歳未満で、身体障害者手帳1級、2級、3級または療育手帳A1、A2、B1または精神保健福祉手帳1級、2級を所持している方、もしくは重複する障がいがあり、その程度がこれらと同程度以上と認められる方。ただし左記「障害児福祉手当」の支給要件に該当する方は除く	20歳未満で、精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活に常時特別の介護を要する状態（おおむね身体障害者手帳1級、2級、3級もしくは療育手帳A1、A2、B1程度の障がい、または同等の障がい）にある児童を養育している方
支給制限	本人、配偶者、扶養義務者の前年所得が一定限度額以上ある場合は、その年の8月から翌年7月まで支給を停止			
	施設などに入所、病院などに3カ月を超えて入院しているとき	児童福祉施設などに入所しているとき 政令に定める公的年金を受けているとき		
手当額	月額 2万6810円	月額 1万4580円	月額 5000円	1級 月額 5万1450円 2級 月額 3万4270円
申請手続き	手当は認定請求に基づいて支給します。認定請求書、所得状況届、認定診断書、障害者手帳、その他必要な書類（一部省略できる場合もあります）を添えて、社会福祉課へ提出してください			

児童交流イベント「バブルサッカー」

ネイティブ（ポルトガル語）の国際交流員と、新感覚スポーツを楽しもう！

日時　8月28日（月）　10:00～12:00

場所　コパンフットサルクラブ各務原（各務西町4）

対象　小学4～6年生、外国人学校生徒など（おおむね身長130㎝以上）

定員　30人（申込順）

費用　1人1000円（保険料込）

講師　田中チアゴヒロシ・市国際交流員ほか

申込と詳細　8月14日（必着）までに「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、学年、身長」を明記し、▷メール＝件名を「児童交流イベント申込」とし、kia@city.kakamigahara.gifu.jp▷往復はがき＝〒504-8555那加桜町1-69、市役所観光交流課内各務原国際協会☎058-383-1426

第12回各務原市ハーモニカの集い

日時　8月24日（木）　13:00～（開場12:30）

場所　中央図書館4階多目的ホール（那加門前町3）

詳細　市ハーモニカ連合会・上地☎058-386-8357

みんなの市民憲章

きまりを守り、助け合い、住みよいまちをつくります。

授業や会合が始まる時刻を、皆さんは守れていますか。余裕をもって準備をするとスムーズに始まり、充実した時間が過ごせます。5分前行動を意識してみましょう。

市民憲章推進協議会

親子で観覧 木曽川うかい

日時　8月23日（水）・29日（火）いずれも18:00～20:15

乗船場　木曽川ツインブリッジ北詰かかみがはら乗船場（鵜沼南町6）

対象　市内在住の小学生以下の子どもとその保護者（2人1組）

定員　各8組16人（抽選）

費用　1組5000円（弁当・温泉入浴付き）

備考　応募は1組につき1回

申込と詳細　8月14日（必着）までに、「乗船希望日、応募者と同乗者の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号」を明記し、▷メール＝件名を「親子うかい」とし tourism@city.kakamigahara.gifu.jp▷はがき＝〒504-8555那加桜町1-69、市役所観光交流課内各務原市観光協会「親子うかい」係☎058-383-9925

軽スポーツ交流会

日時　9月2日（土）　18:30～

場所　桜丘中学校（那加不動丘1）

対象　市内在住、在勤、在学の方

内容　スポーツガラッキーなど

申込と詳細　8月16日までに、各校区スポーツ推進委員またはスポーツ課☎058-383-1231

こども環境チャレンジ宣言

小学生を対象に募集し、3作品を表彰しました（敬称略）。

優秀賞　「せつでんで地きゅうおんだんかをストップ」豊田悠（那二小2）、「テレビさん　でんげん切って　くろいかお」鈴村百菜（那三小3）、「ゴミ拾い　声かけ合って　広めよう」金武稜久（蘇二小6）

詳細　環境政策課☎058-383-4232

岐阜基地盆踊り

日時　8月7日（月）・8日（火）いずれも18:30～21:30

場所　航空自衛隊岐阜基地西側グラウンド（三井東町2）

備考　▷駐車場に限りがあるため、公共交通機関をご利用ください▷雨天中止（予備日なし）

詳細　航空自衛隊岐阜基地渉外室☎058-382-1101内線2273

児童扶養手当の「現況届」

【届出は8月中に！】

対象　児童扶養手当を受給している方（所得制限により支給停止の方を含む）

届出期間　8月1日～31日（土・日曜日、祝日は除く）

届出場所　市役所1階子育て支援課（郵送、市民サービスセンターでの受付はできません）

備考　8月27日（日）　9:00～12:00に産業文化センター2階第1会議室で休日受付を実施

【児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書（緑色紙）】

平成29年8月の現況の届出月に、児童扶養手当の受給から5年を経過するなどの要件に該当する方（所得制限により支給停止の方も含む）に、「児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書」を封筒で6月末に送付しています。上記の現況の届出をする際に提出してください。

【児童扶養手当の月額変更】

平成29年4月から変更しました。

支給額▷全部支給（月額）＝4万2290円▷一部支給（月額）＝9980円～4万2280円

詳細　子育て支援課☎058-383-1131

屋外広告物講習会

日時　9月13日（水）　9:30～17:00（受付9:00～）
場所　岐阜市生涯学習センター2階大研修室（岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアーG）
対象　▷屋外広告物の表示、掲出物件の設置に関する業務を行う、または行う予定のある方　▷屋外広告物を表示または掲出する方
定員　100人程度（申込順）
費用　3000円（講習課程の一部免除者は1800円）
備考　事務局より支給するテキストとともに、当日販売する「屋外広告の知識（第4次改訂版）」を使用します
申込と詳細　8月1日～31日（消印有効）に県ホームページ、県広告美術業協同組合にある受講申請書を、郵送または直接〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1、県都市政策課☎058-272-8648

法律とこころの相談会

弁護士と臨床心理士による面接相談会です。
日時　9月5日（火）　13:00～16:00
場所　岐阜保健所第3会議室（那加不動丘1）
備考　事前に予約が必要
申込と詳細　岐阜保健所☎058-380-3004

精神保健福祉士 こころの健康相談

日時　8月15日（火）　13:00～14:20
場所　社会福祉課相談室（那加桜町1）
備考　事前に予約が必要
申込と詳細　社会福祉課☎058-383-1252

テクノプラザ CAD研修

【SOLIDWORKS工業デザイン モデリング基礎】
期間　8月8日～9日（2日間）
費用　2万160円
【CATIA V5 ドラフティング】
期日　8月9日（水）
費用　1万2240円
【CATIA V5 基礎・サーフェス（夜間10日コース）】
期間　8月28日～9月8日（土・日曜日を除く10日間）
費用　4万8960円
【共通事項】
備考　市内の方の費用（県・市減免適用後。大企業は除く）
詳細　VRテクノセンター☎058-379-6370

健口教室 ～健康はお口から～

日時　9月14日（木）　10:00～
場所　総合福祉会館作業室（那加桜町2）
対象　那加第二・第三、蘇原第二小学校区在住で65歳以上の方
定員　12人程度（申込順）
申込と詳細　8月3日～16日に、高齢福祉課☎058-383-2124

慢性腎臓病（CKD）予防教室

日時　9月7日（木）　13:30～15:00
場所　東保健相談センター（鵜沼羽場町2）
対象　74歳以下で慢性腎臓病未治療の方
定員　60人（申込順）
内容　「健診結果から学ぼう！～タンパク尿でわかる腎臓の病気」廣瀬真仁・（ひろせ腎・泌尿器科クリニック）
申込と詳細　8月25日までに健康管理課☎058-383-1116、東保健相談センター☎058-379-7888

妊娠期から始めるハッピー子育て講座

日時　8月27日（日）　9:30～11:00（受付9:00～）
場所　総合福祉会館3階集会室（那加桜町2）
対象　分娩予定日が平成29年11月～平成30年1月の妊婦とその家族
定員　160人程度（申込順）
講師　心療内科医師、助産師、保健師
内容　親子の愛着と情緒関係、乳幼児の発達、赤ちゃんとの生活イメージなど（希望者には体験を実施11:00～11:45）
持参品　母子健康手帳、筆記用具
詳細　健康管理課☎058-383-1115

4歳児（年中児）視力検査

弱視や視力異常の早期発見のため、視力検査を実施します。
期間　8月18日～9月30日
場所　市内指定医療機関（眼科）
対象　市内在住で、市内保育所（園）・幼稚園、認定こども園に通園していない、平成24年4月2日生～平成25年4月1日生まれの子（すでに弱視などで治療中の方は除く）
内容　視力検査、屈折検査、医師による診察
備考　事前に予約が必要
申込と詳細　8月14日までに健康管理課☎058-383-1115

訂正

広報紙7月15日号の21ページ「クローズアップ」に記載した「女性ジプシー」は、正しくは「女性ロマ」でした。
詳細　広報課☎058-383-1111内線2152

健康アップ！かかみがはら元気教室

食事は元気の源です。男性も女性も、食事を通じた健康づくりの秘けつを学びましょう。
日時　9月3日（日）　13:30～15:00
場所　産業文化センター1階あすかホール（那加桜町2）
定員　400人（申込順）
内容　「食べてキレイに健康に！健康食セミナー」岡田明子・（一社）NSLabo代表理事

申込　8月8日　9:00～、健康管理課、東保健相談センターで入場整理券を配布（1人2枚まで）
詳細　健康管理課☎058-383-1116

気軽に参加ください「認知症カフェ」

認知症の方や家族、地域の方が集う認知症カフェを開催します。
【こころカフェ ぽかぽか】
日時　毎週土曜日　10:00～12:00（8月12日は休業）
場所　NPO福祉サポートセンター各務原東隣（鵜沼三ツ池町5）
費用　200円
詳細　かかみ野☎058-384-8844
【オレンジカフェうぬま】
日時　8月16日（水）　14:00～15:30
場所　喫茶「ジョイガァデン」（鵜沼古市場町2）
費用　200円
詳細　ジョイフル各務原☎058-379-2521
【オレンジカフェ八木山】
日時　8月21日（月）　13:00～15:00
場所　ささえあいの家（つつじが丘4）
詳細　カーサ・レスペート☎058-385-3912

9月の乳幼児健康診査

【4か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
4日（月）	総合福祉会館	平成29年4月1日～15日
5日（火）		平成29年4月16日～30日
6日（水）	東保健相談センター	平成29年4月

内容　医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談
【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
25日（月）	総合福祉会館	平成28年10月
26日（火）	東保健相談センター	

内容　医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談
【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
11日（月）	東保健相談センター	平成28年2月
12日（火）	総合福祉会館	平成28年2月1日～15日
13日（水）		平成28年2月16日～29日

内容　医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談
備考　▷歯みがきをして受診してください（歯の汚れの検査あり）　▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行（1人1回分・無料）
【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
19日（火）	総合福祉会館	平成26年8月1日～15日
20日（水）		平成26年8月16日～31日
22日（金）	東保健相談センター	平成26年8月

内容　医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、身体計測、個別相談
備考　尿を入れる容器（8月中旬郵送）と目と耳に関するアンケートを記入し、持参してください
【共通事項】
受付時間　13:00～13:30（仮番↗号札配布12:30～）
対象地区　▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原・稲羽地区▷東保健相談センター＝鵜沼地区
持参品　母子健康手帳、問診票（記入済のもの）
備考　▷指定日に受診できない場合、2週間前までに下記へ▷前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可▷健康診査の所要時間は約2時間▷駐車料補助あり。詳しくは下記へ
詳細　健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

ご協力ください 9月の「愛の献血」

献血は、16～69歳（65歳以上の方は60～64歳の間に献血したことがある方）の方にできる身近なボランティアです。

期日	受付時間	場所
3日（日）	9:00～12:00	市民会館（福祉フェスティバル）
	13:00～14:30	
10日（日）	9:30～12:00	アピタ各務原店
	13:30～16:00	

備考　400mL限定会場です
詳細　健康管理課☎058-383-7570

ヘルプマークの配布を開始します

障がいのある方や妊娠初期の方などを対象に、ヘルプマークを配布します。希望する方は、どなたでもお渡しできますので、窓口へお越しください。また、利用者を見かけたら、「思いやりのある行動」をお願いします。
配布開始日　8月1日（火）
場所　社会福祉課⑰窓口（那加桜町1）ほか
詳細　社会福祉課☎058-383-1126

市民の皆さんの
健康に役立つ情報をお届け!

けんこう HOT ニュース

毎月１日号に掲載

「かかりつけ医」を持とう

健康な高齢者（80～85歳）からの聞き取り調査を基に作成され、提唱されている「健康高齢者12か条」。そこには、「食事は1日3回規則正しく食べる」「よくかんで食べる」「新聞をよく読む」「できるだけ外出をする」といった項目と並んで「かかりつけ医を持つ」という項目があります。

かかりつけ医は、あなたの健康寿命を延ばすためのパートナーであり、あなたの症状と専門医をつなげる「仲人」でもありま

す。毎年1回実施される健診をきっかけに、かかりつけ医を持ちませんか。すでにかかりつけ医をお持ちの方は、毎年健診を受診し、現在の状態と変化を把握してもらうことが重要です。

【すこやか健康診査】

糖尿病などの生活習慣病の早期発見や重症化予防などを目的に実施しています。

対象 後期高齢者医療制度に加入している方

受診券の送付 ▼平成29年3月末現在で加入している方＝5月末に青色の受診券を送付▼4～6月に加入した方＝加入翌月末に送付▼7月以降に加入した方や再発行を希望する方＝自宅に送付（医療保険課に電話が必要）

受診方法 受診券同封の案内に記載の実施医療機関に直接受診（一部予約が必要な医療機関があります）

費用 500円（自己負担額）

持参品 後期高齢者医療被保険者証、受診券、健康手帳（お持ちの方）

詳細 医療保険課☎058（383）1128

KIDS in Kakamigahara

かかみがはらっこ

生徒議会を通して学んだこと

蘇原中学校

僕は蘇原中学校で議長を務めています。初め、議場で議会を行うと聞いた時には、自分にできるか不安でしたが、当日使う司会原稿を見て「がんばろう」と思いました。

司会原稿の原案として参考にさせていただいた議会事務局の方の資料には、普段使わないような言葉遣いがあったり、男女関係なく「君づけ」になっていたりと、初めてのことばかりで驚くと同時に、本当の市議会ではこんなやりとりをしているのだと知りました。

そして当日、市議会の議場を目にした時は、「すごいところで、すごく良い体験をさせてもらえるんだ」という実感がわいてきました。

今回僕たちは、スマートフォンやインターネットの利用条例について話し合いました。生徒会は、最近多発しているインターネットやスマートフォンを利用したトラブルやいじめの被害を減らしたいという願いを込めて、第1号から第5号

までの議案を提示しました。それらについて各学級で出た意見を基に議員が質疑、そして全体で討論を行いました。ここで僕がよかったと思うのは、可決と否決、どちらもあったということです。これは、議案に対してみんなが真剣に討論したからこそ出た結果だと僕は思っています。

今回の議場議会を通して、議決するということにはとても深い意味があり、だから尊重しなくてはならないと強く思いました。また今回の経験を生かして、学校、各学年、各学級の問題などは、意見の言い合いだけでなく、意味のある討論を行い、より良いものにしていこうと思います。

文・3年 笹岡怜馬（ささおかれいま）さん

特集

各務原で、働く。

春は桜が咲き誇り、夏には広大な公園の
緑が心を癒してくれる―
そんな自然豊かな各務原市は、同時に
航空宇宙産業など「ものづくり」の
まちでもあります。

仕事（on）では、高い技術力で
最先端の製品を作り、
休日（off）は、魅力的なスポットで
ゆったりリフレッシュする―
そんな暮らしができるのが、各務原。

各務原で働いて、「カカミガハラ色（スタイル）」な
暮らし、始めてみませんか。

in KAKAMIGAHARA On&Off

MESSAGE TO

9～16ページは、広報紙から抜き取ることで独立した冊子になります。メッセージを添え、市外に住むお子さんなどに送ってください

in KAKAMIGAHARA On&Off

成長産業が集積する「ものづくりのまち」

今年で開設100周年、現存する中では国内最古となる飛行場「各務原飛行場」。各務原市は、その歴史的背景から、航空機や自動車に関連する工場や産業が集積し、県を代表する「ものづくりのまち」として発展してきました。

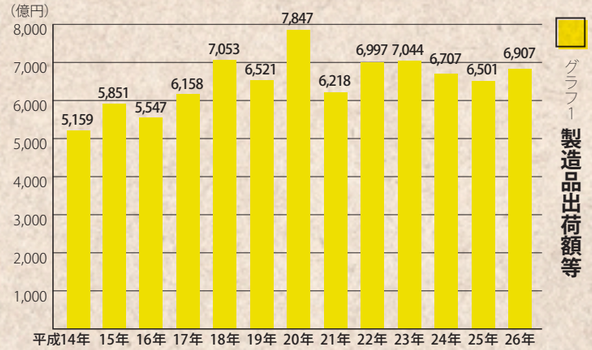
左下のグラフ1は、市内で生産された製品の出荷額を表す、「製造品出荷額等」の推移を示したものです。

各務原市の出荷額は、平成14年から13年連続で県内1位。平成26年の県内シェアは13・5％と、岐阜県ナンバーワンのものづくりのまちとなっています。

「アジア最大の拠点」へ

市内の製造品を業種ごとに分類すると、約50％を占めるのが航空機や自動車などを中心とする「輸送用機械器具」です。市の歴史とともに発展してきた、航空機・自動車産業が、県下ナンバーワンを誇る市の産業を支えています。

平成23年には、県内でいち早く、国内の航空宇宙産業の拠点として「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区（国際戦略総合特区）」に市の一部が指定されました。



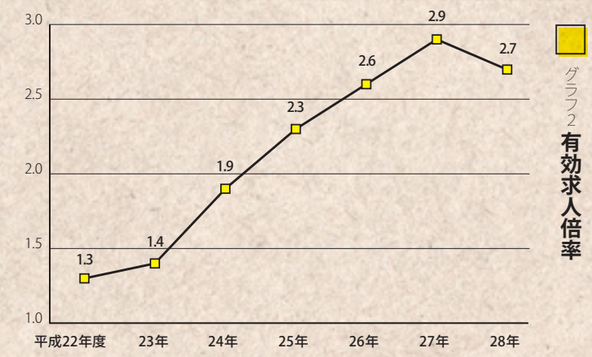
グラフ1 **製造品出荷額等**

出典：経済産業省「工業統計」（23年のみ総務省「経済センサス活動調査」）

今後さらに成長が見込まれる、注目産業である航空宇宙分野で、文字どおり「アジア最大の拠点」となるべく、国や県、そして市のバックアップのもと、これまで以上に活力ある「ものづくりのまち」を目指します。

人材を求めている市内企業

県下随一の「ものづくりのまち」として発展を続ける各務原ですが、一つの大きな問題を抱えています。



グラフ2 **有効求人倍率**

出典：ハローワーク岐阜調べ

グラフ2は、市の有効求人倍率を示したものです。平成22年度から28年まで、2倍以上に増加していることが分かります。

平成29年4月時点の有効求人倍率は3・14と、国の1・48、県の1・80と比較しても高い数値。市内企業の人材不足が深刻化しています。

魅力的な企業があなたを待つ！

人材不足という現状から、「市内には、あまり魅力のある会社がない」のかと言えば、決してそんなことはありません。

市内には、航空宇宙や医療などの成長産業が集積し、それを支える金属やプラスチックの製造・加工を行う企業が多数立地しています。

また、高い技術力を発揮し、F1マシンや人工衛星など、最新技術の結晶のような製品に関わる企業もあり、同時に大型ショッピングセンターなどのサービス業も充実しているのが各務原市です。

今回の特集では、こうした魅力的な企業の中から、実際に働く若者たちの姿などをご紹介。

彼らがどんな思いで働き、どんな毎日を送っているか、「リアル」な各務原市の若手社員たちの姿をご覧ください！

MESSAGE 01

皆さんのエネルギーが各務原市の活力をつくる

ASANO Kenji - Mayor of Kakamigahara City

各務原市長

浅野健司

市の産業発展の歴史とともに培われてきたものづくり産業は、市の重要な基盤のひとつです。しかし、日本全体が人口減少の局面を迎え、市でも人材不足が深刻な問題となっています。

市では、各務原で育った皆さんに、各務原を働く場所として選んでもらう「地育地就」事業に取り組んでいます。市の魅力、市で働くことの魅力を知ってもらい、Uターン・Iターン就職につなげるため、さらに情報発信に力を入れていきます。

この４月からは、市役所内に「企業人材全力応援室」を設置。企業の採用力強化や個別相談など、人材確保に課題を抱える企業の支援に、文字通り「全力」で取り組んでいるところです。

市内には、航空宇宙産業や先端技術などに関連する特色ある企業が集積し、各務原の産業を牽引（けん）しています。どの企業も、高い技術力を有する、魅力あるところばかり。ぜひ、市内の企業に就職し、皆さんのエネルギーで各務原市をもっと盛り上げてください。

MESSAGE 02

「現場の声」を生かして雇用―就職のマッチングを

YANAGIHARA Koichi - Chairman of Chamber of Commerce and Industry

各務原商工会議所会頭

柳原幸一

各務原市では現在、高い有効求人倍率が問題となっています。しかし、多くの市内企業にとっては、実はこれまでもずっと抱えていた問題で、特別な危機感がないというのが実際です。

私が会長を務める「市雇用・人材育成推進協議会」でも、企業の人材確保のためさまざまな取組を行っていますが、もっと相談を寄せていただき、一緒に課題解決のための活動を盛り上げていきたいと考えています。

また、現在の課題のひとつが、再就職者の方のフォローです。新規学卒者は、どうしても大企業への就職を希望する方が多いですが、同時に就職３年以内の離職率も高い。商工会議所や市などに専用の窓口を設けるなど、再就職者の方を市内企業に迎え入れるためのシステム作りが必要だと考えています。

企業がどんな人材を求めているか、就職を希望する皆さんがどんな仕事を求めているか、そういった現場の生の声を集め、より有効な雇用対策を行っていきます。

REPORT 01

東京出身、各務原市で働く若者のホンネを直撃！

株式会社今仙技術研究所（テクノプラザ３）　今井 大樹（ひろき）さん（28歳）

「一生をかける仕事」を求めて辿り着いた、新たな故郷

私が東京から各務原に来たのは、ここに「やりたい仕事があった」から。大学時代、義足などを作る「義肢装具士」の記事を新聞で見て、「これだ！」と将来の目標を決めました。

私が担当する義足の分野では、国内でも外国製品のシェアが高いですが、日本には正座など独自の文化があり、やはり「日本人向け」の製品が必要。当社は、全国約１０００の義足製造所に製品を提供する国内唯一のメーカーで、使用者の方の声を聞き、開発や企画から携われる今の仕事はとてもやりがいがあります。

就職前に、岐阜県には一度だけ来たことがありましたが、まさか住むことになるとは夢にも思いませんでした（笑）。ただ、東京は住んでいても「故郷」という意識があまり生まれなくて…。むしろ今は、各務原にすごく愛着があります。

各務原は、時間の流れがゆったりで、シンプルな暮らしができる。仕事後に友だちとテニスをして、銭湯に行って、ビールを飲んで…それでもまだ午後９時（笑）。これは東京にはない魅力ですね。私にとっては、自分のスタイルにピッタリ合った暮らしができる場所です。

in KAKAMIGAHARA On&Off

PROFILE

今井 大樹さん　IMAI Hiroki

営業部 営業二課 ラポック係

東京都渋谷区出身。早稲田大学卒業後、義肢装具士の専門学校で３年間学び、同資格を取得。平成 27 年度入社の３年目。
趣味は音楽や映画、スケボーなど。各務原の魅力をウェブサイトで発信する、「ボランティアライター」のメンバーも務める。

REPORT 02

若者の永遠のテーマを調査！禁断の「あの中身」も!?

どっちがいい？「一人暮らし」vs.「実家暮らし」

**就職先を決めるとき、大きな問題となるのが「住む場所」。「職場の近くに一人暮らし」もいいけど「家族と一緒にいたい」など、皆さん迷うポイントではないでしょうか。
そこで、市内で働く一人暮らしと実家暮らしの若者２人に、暮らしの中身を直撃！あわせて、気になる「お給料の使い道」もリサーチしました。さて、その結果は？**

一人暮らし

株式会社鵜飼（金属団地）　長屋 喜文（よしふみ）さん（34 歳）

生活のすべてを自分のペースでできる自由さ

工場設備などの部品の溶接を担当して 11 年目です。経験で培った勘で、図面を元にミスなく作る。いまだに毎日発見がある、奥が深い仕事です。

岐阜市の実家を出て、各務原で一人暮らしをして４年。

自分のペースで生活でき、ストレスがないです。ただ、疲れて帰った日は食事を作るのが大変。スーパーで弁当を買って帰ることも多いですね。

大解剖！長屋さんのお給料

やはり大きなウェイトを占めるのは、アパートの家賃。195 ㎝という長身の長屋さん、「食べる量が多いんです」と食費も多め。
一方で、職場近くのアパートに住んでいるため、趣味のドライブと合わせても月のガソリン代は少なめ。環境に優しい？

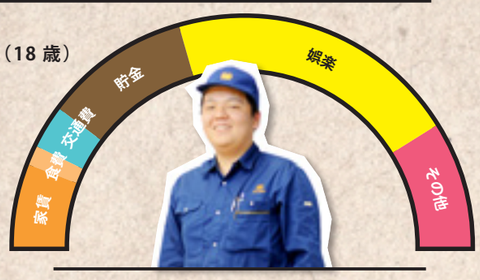
実家暮らし

株式会社ユニメック（テクノプラザ２）　中島 光貴（みつき）さん（18 歳）

仕事後は、家族とごはんを食べておしゃべり

私は、産業用ロボットの設計などを行う会社で「システムグループ」に所属しています。入社１年目で、毎日勉強の日々ですが、将来的には設計に携わりたいです。

今は実家から通勤しています。実家暮らしのメリットは、何と言っても「家に帰ったら温かいごはんが待っている」こと。一番大変な家事を家族に任せていることで、仕事に集中でき、助かっています。



大解剖！中島さんのお給料

実家暮らしなので家賃と光熱水費はゼロ（「家賃」には家に入れているお金を計上）。基本は家で食べ、昼もお弁当のため食費も少額です。
一方、気になるのは「娯楽」費の多さ。「趣味の本やゲームにまとめて使う」と中島さん。気ままな実家暮らしの姿が見て取れる !?

RESULT 結果

どちらも一長一短。お財布的には実家暮らしに軍配 !?

自分のリズムで生活でき、好きな場所に住める「一人暮らし」の自由さは大きな魅力。しかし同時に高額な家賃や食費が発生するため、経済面では「実家暮らし」に大きなアドバンテージが。仕事で疲れたとき、家事や精神面で家族の助けがあるのは、実家暮らしの大きなメリットになりそう。

REPORT 03

onもoffもカカミガハラ色！

「実際に市内で働いている人の一日はどんな感じ？」
そんなギモンにお答えして、市内で働く若者の一日を大公開！
協力してくれたのは、各務原航空機器株式会社の吉田菜月さん。
仕事（on）も休日（off）も充実した、「カカミガハラ色」な
吉田さんの on と off の一日をご覧ください！

on

各務原航空機器は、航空機やヘリコプターなどに使用する「ワイヤーハーネス」を製造するものづくり企業。ヘリ1機に1万本近く必要となるワイヤーハーネスを、人の手で仕上げていきます。人命にも関わる製品とあって、作業には精密さが必要。高い技術と集中力が求められる職場には、独特の緊張感があります。

AM 8:00

仕事は朝８時始業。この日はワイヤーハーネスを束ね、先に金属のコネクターを圧着する作業。５年目の吉田さんも「集中しないとミスしてしまう」という難しい作業。

PM 0:00

午前の仕事が終わって、食堂でお昼ごはん。仲のいい後輩との話が弾んで、気持ちもリフレッシュ。「午後の作業もがんばります！」

PM 2:30

新しい工程に入る前に、手順などを確認するためのミーティング。いい製品を作るため、ポイントをチェックし、意見を交換します。

PM 5:00

午後５時に終業。「帰ったらお母さんが作ったごはんが待っているのが嬉しい」と吉田さん。今日も一日お疲れさまでした！

off

AM 10:00

休日は、公園の散歩でスタート。那加雲雀町の「学びの森」をぶらぶら歩いてのんびり。

PM 0:30

お腹が空いたので、公園にあるお気に入りのカフェでランチ。「新鮮な野菜がおいしい！」

協力 /KAKAMIGAHARA STAND

学びの森や市民公園など、街中に広〜い公園があるのが、各務原市の大きな魅力。公園を散歩したり、お気に入りのカフェやスポットでゆっくり過ごせば、仕事の疲れも取れて、気分もリフレッシュ。休日の最後は、大切な家族と一緒の時間を過ごして、明日からの仕事もがんばれそう！

PM 2:30

食後は、ちょっと運動。前から気になっていたヨガスタジオへ。体を伸ばして、気分もスッキリ！

協力 /MANA HANA YOGA

PM 4:30

大好きな動物とふれあいに、やって来たのは市内の猫カフェ。かわいい猫たちに囲まれて、吉田さんもすっかりメロメロ。

協力 / こねこカフェ サンクチュアリ

PM 6:00

家に帰ったら、お母さんと一緒に晩ごはん作り。１日の出来事を家族とおしゃべりする、大切な時間で休日を締めくくります。

取材協力

各務原航空機器株式会社　吉田 菜月さん
（蘇原興亜町３）

製造部門に勤務する、入社５年目の 23 歳。
生まれも育ちも各務原で、趣味はお菓子作りなど。

TOPICS 01

「各務原で働く」若者たちを１冊の本に！「キャリアデザインマガジン」９月刊行

“CAREER DESIGN MAGAZINE” issued in September!

各務原市では、さまざまな思いや情熱を持った若者たちが、それぞれの現場で仕事に打ち込んでいます。

そんな若者たちの姿を、１冊の本にまとめた「キャリアデザインマガジン」を９月に発行！ものづくり企業はもちろん、福祉やサービス業など、さまざまな職場で働く男女 12 人の仕事ぶりや声を収めました。

発行した冊子は、中部地区の大学や県内の高校などを中心に配布します。また商工振興課（産業文化センター５階）でも配布しますので、興味がある方はぜひチェックしてください！

詳細　商工振興課☎ 058-383-7236

｜写真左｜９月に発行する「キャリアデザインマガジン」の紙面イメージ｜写真右｜ 12 ページに登場してくれた、今仙技術研究所の今井さんも掲載予定！

TOPICS 02

9/16、ハートフルスクエアーＧで企業説明会を開催

Companies Briefing held on Sep 16th

９月 16 日（土）の 13:00 ～ 16:00、JR 岐阜駅隣のハートフルスクエアーＧで、「各務原市合同企業説明会＆相談会」を開催！

各務原市と岐阜市の企業、計 10 数社が参加する、中途採用者（パート含む）を対象とした説明会です。この機会に、ぜひご参加ください。

シティハローワーク各務原の連携事業。気軽にご参加を

TOPICS 03

「なりたい自分」をめざす女性を応援！「出張キャリ☆ナビ」

We support WOMEN's CAREERS!

７月にイオンモール各務原内にオープンした、移住定住総合窓口「KAKAMIGAHARA OPEN CLASS」（以下 KOC）。

９月 14 日（木）の 10:00 ～ 11:00、KOC で女性の再就職やお仕事継続など、自分のキャリアを考える「プチ講座＆交流会」を開催します。お子さんと一緒にどうぞ！

講師はキャリアカウンセラーが担当（写真は過去の会場です）

広報各務原８月１日号特集「各務原で、働く。」
編集・発行｜各務原市役所広報課☎ 058-383-1900

みんな集合

File №8-1

ヨーガサークル チャンドラ

登場していただける団体・サークルを募集中！詳細は広報課☎ 058-383-1111(内線 2151)

私たちのヨーガサークル「チャンドラ」は、平成22年に市民講座を受講したメンバーが集まって結成したサークルです。講師を招いて、週1回のペースで活動しています。

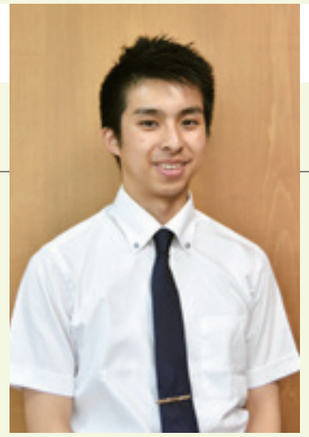
ヨーガのポーズと呼吸は、体と精神をリラックスさせてくれます。ゆったりと気持ちよく、全身のラインを伸ばし、体のゆがみを整えます。ヨーガを行うことは、自分の体調を知るきっかけにもなります。「膝が痛い」「腰が痛い」「肩が凝っている」など、体の不具合を感じていませんか？利き手と利き足で使い続けた体は、バランスをくずし、痛みまで引き起こしてしまいます。

1時間半の静かな時間の流れの中で、体も気持ちもリフレッシュ。ヨーガを行いながら毎日を過ごすことで、「明るく楽しく生きている」と私たちは実感しています。

忙しい日々のストレスを、ヨーガで一緒に癒やしませんか。無料体験会を開催します。気軽にご参加ください。

活動日　毎週月曜日（月4回）　午前10時～11時30分
場所　蘇原福祉センター2階和室（蘇原吉新町2）
講師　高橋千代美
会費　月2500円
【無料体験会】
運動しやすい服装でお越しください。初心者の方も大歓迎です！
日時　8月21日・28日　いずれも月曜日　午前10時～11時30分
申込と詳細　塚越☎0583）9580

CLOSE-UP クローズアップ



KATO Fumiaki
カルビー㈱各務原工場に勤務。休日は買い物に出かけたり、自宅でのんびり過ごす。那加野畑町在住。

加藤史章さん｜「宮内庁紅葉山（もみじやま）御養蚕所助手」として皇居内で養蚕作業に従事

一生忘れることのできない、「特別」な２カ月の経験

4月17日、加藤史章さんは東京都千代田区の皇居の門をくぐった。向かった先は「紅葉山御養蚕所」。築100年を超す風格ある建物が、緊張する加藤さんを出迎えた。

御養蚕所では皇后陛下の養蚕作業のため、毎年春に全国の農業高校から選ばれた男子４人が、助手として奉仕にあたる。加藤さんは昨年まで加茂農林高校に在籍し、御養蚕所助手の募集に、「きっと一生誇れる経験になる」と立候補した。

御養蚕所での奉仕は、卵の孵化から繭として出荷するまでの約2カ月間。期間中は皇居内の宿舎に寝泊まりし、食事も自炊。養蚕も一人暮らしも初めてだった加藤さんにとって「慣れないことばかりでした」と、苦笑交じりに振り返る。

特に辛かったのは、蚕に餌の桑の葉を与える「給桑」の作業。葉は枝ごと切り落とし、束ねて持ち帰るが、剪定も運搬もかなりの力仕事。周りに遅れをとらないよう、宿舎で筋力トレーニングをする日々が続いた。

そんな作業の中、励みとなったのが、天皇・皇后両陛下の御養蚕所へのご訪問だった。特に、皇后陛下は数回養蚕作業に参加され、加藤さんら助手に「慣れない場所で大変ですね」と優しいお言葉を掛けてくださったという。

そして6月。でき上がった絹糸などを奉納する「御養蚕納めの儀」が執り行われ、御養蚕助手は終了した。特別な環境で最後まで作業をやり終えたことが、「社会人としての自信になった」と力強い笑顔を見せる。

加藤さんはこの春、市内の企業に就職したばかり。皇居での経験を糧に、新たな挑戦の舞台でも、きっと素晴らしい成果を残してくれるに違いない。

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

親子で、夫婦で、ご参加ください 中央ライフ短期講座

■パソコン講座「ペイントを使ってみよう」
日時　9 月 6 日・13 日・20 日　いずれも水曜日 15:30 ～ 17:30（全 3 回）
対象　3 日間とも受講できる、高校生以上の方
定員　20 人（抽選）
講師　長縄勝彦（K-IT シティ・コンソーシアム）
費用　900 円
申込期限　8 月 22 日（火）
備考　使用する OS はウィンドウズ 10

■親子でチャレンジ！講座
「スクラップブッキングで敬老の日のプレゼント」
　思い出の写真を立体的なフォトフレーム作品にして、プレゼントしませんか。
日時　9 月 9 日（土）　10:00 ～ 12:00
対象　年少～小学生の子どもと保護者
定員　10 組（2 ～ 3 人で 1 組、抽選）
講師　若原法子（スクラップブッキング工房くろっぷ・あん）
費用　受講料 300 円（大人 1 人）、材料費 1200 円
申込期限　8 月 29 日（火）

■夫婦でチャレンジ！講座
「ちっちゃな日本庭園をつくろう！」
　石や苔などを使って、室内置きができるキャスター付きの小さな和庭園を作りませんか。夫婦で相談しながら、自由な発想で楽しみましょう。
日時　9 月 24 日（日）　10:00 ～ 12:00
対象　成人
定員　24 人（夫婦での申込を優先し、抽選）
講師　馬場真哉・庭師
費用　受講料 1 人 300 円、材料費 1 セット 2000 円
申込期限　9 月 5 日（火）
備考　▷夫婦で 1 セット作成▷作品の大きさは約 30 ㎝× 40 ㎝

【共通事項】
申込　各申込期限（必着）までに、「講座名、住所、参加者全員の氏名、年齢（子どもは学年）、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合は、はがき 1 枚持参）

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8
㊡月曜日、祝日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

KIDS

夏休みの自由研究お手伝い企画 「目に見えない身の回りの汚れ大調査‼」

　キレイに見えるところでも、目に見えない汚れでいっぱい。特殊な検査キットを使って、細菌のエサとなる「タンパク質汚れ」を自分の目で確認しよう。
日時　8 月 22 日（火）　13:30 ～ 15:00
対象　小学 4 ～ 6 年生
定員　20 人（申込順）
講師　日本細菌検査㈱職員
費用　500 円
持参品　汚れてもよい服装、筆記用具、色鉛筆（緑色）、飲み物
申込と詳細　8 月 8 日　9:00 ～、直接または電話で川島ライフデザインセンター

〒 501-6025 川島河田町 1028-1
㊡月曜日、祝日

少年自然の家

☎ 058-370-5280

KIDS

1 泊 2 日の子どもふれあい体験 「わんぱくテント泊」参加者募集！

日時　9 月 16 日（土）　9:00 ～ 17 日（日）　13:30
対象　市内の小学 4 年生
定員　40 人（抽選）
内容　テント設営・撤収、犬山フィールドワーク、野外炊事、キャンプファイア、マスつかみなど
費用　2100 円（別途、犬山での買い物代 300 円）
申込　9 月 1 日（必着）までに▷はがき＝「氏名、ふりがな、性別、年齢（9 月 16 日現在）、学校名、学年、保護者名、郵便番号、住所、電話番号、キャンセル待ちをするか否か」を記入し、少年自然の家▷市ウェブサイト＝ http://www.city.kakamigahara.lg.jp/127/3910/005134.html の「わんぱくテント泊」ページから専用フォームで申込
備考　▷応募は 1 人 1 口、はがきに限り兄弟姉妹のみ連名申込可▷友人と当落を共にする場合はその旨を明記（活動グループは別になります）▷抽選結果は締め切り後、1 週間以内に郵送で通知

〒 509-0143 鵜沼小伊木町 4-213
㊡月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

ハンドメイドに挑戦！ クラフトバッグをつくろう

日時　9月2日･9日　いずれも土曜日　9:30 ～ 11:30
定員　20 人（申込順）
講師　鈴木佐知子、三輪良子
費用　2100 円（受講料 600 円、材料費 1500 円）
持参品　木工用ボンド、はさみ、鉛筆、定規（20 ㎝）、洗濯ばさみ 10 個

申込　8 月 12 日　10:00 ～、受講料を持参し、直接西ライフデザインセンター（10:00 時点で定員を超えた場合は抽選）

〒 504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4 階
㊡祝日

市民会館

☎ 058-389-1818

STAGE

お気軽にお越しください 市民会館のコンサート / イベント

■厘奈（りんな）クラシックバレエカンパニー定期発表会2017
日時　8 月 6 日（日）　16:00 ～（開場 15:30）
備考　入場には整理券が必要です
詳細　厘奈クラシックバレエカンパニー☎ 058-273-3153

■バレエスタジオレディエンス第 2 回発表会
日時　8 月 12 日（土）　16:30 ～（開場 16:00）
詳細　バレエスタジオレディエンス・熊谷☎ 090-5864-5392

■市民会館ホワイエコンサート「季節を巡る歌の旅」
日時　8 月 17 日（木）　18:30 ～（開場 18:00）
場所　市民会館ホワイエ（ロビー）
定員　約 100 人（申込順）
出演　Statice（スターチス）（田中祐衣・メゾソプラノ、家田阿美・ソプラノ、亀山紗也・ピアノ、浅井沙也加・ピアノ）

費用　300 円（中学生以下無料）
備考　未就学児の入場はご遠慮ください
申込　電話などで市民会館

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8
㊡月曜日（祝日を除く）

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい！ 9 月の「自然体験塾講座」

■ 3 日（日）　各務野・自然観察ウオーク
「初秋の夜に鳴く虫の声を聞こう」
時間　16:00 ～ 20:00
持参品　筆記用具、長そで長ズボン、懐中電灯、軽食、参加費 300 円

■ 10 日（日）　秋を感じる「そば打ち体験」
時間　10:00 ～ 12:00
持参品　筆記用具、エプロン、タオル、三角巾、マスク、参加費 1 組 1500 円

■ 17 日（日）　秋のバードウォッチング
時間　9:00 ～ 11:00
持参品　筆記用具、双眼鏡、参加費 300 円

■ 23 日（土）　ほしぞらキャンプ
時間　17:00 ～ 24 日朝
持参品　寝具などテント泊に必要なもの（火気厳禁）、飲み物、ライト、参加費 3000 円（かまど WS（ワークショップ）参加者は 3500 円）

【共通事項】
定員　30 人（申込順、10 日は 20 人、23 日は 100 人）
対象　小学生の親子（10 日以外は大人のみも可）
申込　8 月 1 日～「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、付き添いの方の有無、性別、年齢、電話番号、返信用メールアドレス」を明記し、shizen@wildlife.ne.jp へ
詳細　NPO 法人生態教育センター（自然体験塾窓口）☎ 090-5615-0370

〒 509-0102 各務字車洞 6797-1
㊡なし

中央図書館

☎ 058-383-1122　FAX 058-371-1145

ART

中央図書館 3 階市民ギャラリー 伊勢型紙「住きこと」

期間　8 月 15 日～ 20 日　9:00 ～ 17:00（15 日は 13:00 ～、20 日は 16:00 まで）
詳細　結の会・山田☎ 090-7678-2657

〒 504-0911 那加門前町 3-1-3
㊡ 7/31、8/7・14・21・28

天狗と魁 3

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

半銭銅貨を見て急に相好を崩した馬車引きは、
「いんにゃ。ここは成清村じゃ。石田はもっと先じゃが、石田の誰を訪ねるだね」
「永縄半左衛門という人なのだが…」
「ああ、半左衛門サか。半左衛門サは死んだが、その家ならこの道を真っ直ぐ…ほうやな三町ばかし行ったとこじゃ。大きな樫の木がある家じゃでじきに分かるじゃろ。もうその南は木曽川じゃで…一番南っちゅうこっちゃな」
「これは親切に、馬を引き止めて相済まなかった」
馬車引きの言う通り成清村を抜けると再び田畑が広がったが、その先には二十戸ほどの集落があった。しかし、その集落の中に人影はない。放し飼いの鶏の声だけが聞こえてくる。これ以上行くと集落を通り過ぎてしまうかと思うところに大きな樫の木があった。
(馬車引きが言っていたのはこれだな。なるほど、この先は行き止まりのようだ。)
小声で一人しゃべりしながら男は、その家を訪ねた。
「ご免」
応答がない。
「ご免」
大きな声でもう一度呼んでみた。それでも返事がないとみて、男は家の裏手へ回った。そこは畑になっていて、思った通り夫婦らしき男女が畑仕事に励んでいる。年齢の頃なら四十前後か、と男は見た。そして、再び
「ご免」
と声を掛けた。

―つづく

【これまでのあらすじ】明治34年（1901）の春。稲葉郡那加村新加納に一人の男が現れた。山高帽にマントを身に付けたその男は石田村（神置村）の場所を尋ねる。新加納から南へ向かった男は、すれ違った馬車引きの男を呼び止めて…

ららの情熱宣伝大使 めざせ！

暑い日が続いているらら。みんな夏休みを楽しんでいるらら？ららも夏バテしないようにがんばっているらら。みんなも体調管理に気を付けるらら。

さて、今年も「ゆるキャラ®グランプリ」が始まったらら。ゆるキャラ®グランプリのサイトから、「ららら」を選んで毎日投票してほしいらら。左のQRコードを読み込むと早いらら。実は、今回は同じ各務原市から「プリニー」も登録してるらら。プリニーとの対決にも注目らら。

7月から、ららのLINEスタンプが発売中らら。かわいいスタンプいっぱいだから、ぜひ購入して楽しんでほしいらら。

詳細 観光交流課☎058（383）9925

プリニーと一緒に、浅野市長に直談判!?その模様を市ウェブサイトの動画で公開中！

市民カメラマン フォトルポ

6月24日、蘇原昭栄町の水田で、JAぎふと市の共催で「田植え体験」が開催されました。

【市民カメラマン：尾崎昭喜さん】
農業を身近に感じて、お米の大切さを知ってもらおうと「田植え体験」が開催され、72家族255人が参加しました。
初めての田んぼに尻込みする子、泥まみれになって苗を植える子など、夏空の下、珍しい体験に歓声と笑顔が絶えない楽しい1日となりました。

田植え体験

ウオッチ WATCH

完成に夢が膨らみます

空き家を、自分の好みに合わせて改修・改装する「DIYリノベーション」の体験ワークショップが、改装中の那加桜町の空き家で行われ、市内外から12人が参加しました。

参加者は、建築事務所の方からアドバイスを受けながら、壁を白く塗り、床にヒノキ床材を敷き詰めました。明るく様変わりした室内に、参加者は「どんなお家になるのか、夢が膨らみますね」と完成を心待ちにしていました。（6月24日）

DIYワークショップ

かかみの音楽演奏会

会場が一体となって響きあう

7月2日、市民会館を会場に、市内全8中学校吹奏楽部による演奏会が行われました。部員372人が参加し、日ごろの練習の成果を披露しました。

この演奏会は、各務原かかみのロータリークラブが生徒の育成や技術の向上につなげることを目的に開催し、今回で2回目。最後には、参加生徒全員による「宝島」の合同演奏に、ゲストの遠藤宏幸さんの指揮と、粥川なつ紀さんのサックスが華を添え、会場は大いに盛り上がりました。

市民公園樹木剪定ボランティア

安全に公園を楽しんでもらうために

市内造園業者10社からなる「グリーンパーク推進協会」が、ボランティアで市民公園の樹木剪定を行いました。

この日は、協会員20人が、普段使用する高所作業車やトラックなどを持ち寄り、危険木や危険枝を除去しました。協会長の中田修一さんは、「公園の竣工に関わっているので思い入れがあります。いつまでも安全に公園を楽しんでいただきたいです」と活動への思いを語りました。（6月16日）

かみかがはら
広報各務原　Vol.1302
平成29年8月1日号

市民ギャラリー CITY GALLERY

デコパージュ
「包装紙に魅せられて」

南川浩子さん
（蘇原沢上町）

作品に立体感を与える、歴史ある手工芸

先生の作品展を見て、自分でも作ってみたいと、5年前から教室に通って制作しています。本の挿絵や写真、包装紙の模様など、どんなプリントでも立体的に見せることができるのがデコパージュの魅力。これまで、自宅に飾ることをイメージして「洋」の作品を作ってきました。これからは、「和」の作品にも挑戦してみたいです。

元気ッズ

横山　琴紀（ことき）ちゃん（H25.11.1生）
　　歌乃（かの）ちゃん（H28.4.20生）

いつも元気なお二人さん！幸せな時間をありがとう♡これからも仲良くしようね！
（昂平さん・京佳さん、鵜沼宝積寺町）

橋倉　陽菜（ひな）ちゃん（H25.4.25生）
　　颯真（そうま）ちゃん（H28.7.19生）

生まれてきてくれてありがとう！これからも健やかに成長してね！大好きだよ♡
（和哉さん・美那さん、那加西市場町）

LINE「各務原市公式LINE（ライン）」で、子育て・イベント、「元気ッズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコードから、または「@kakamigahara」で検索！

各務原市の人口・世帯
人口｜14万8152人（男　7万3266人・女　7万4886人）
世帯｜5万8668世帯　　平成29年7月1日現在

環境保護のため、植物インキを使用しています。

編集発行｜各務原市市長公室広報課
〒504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1-69
電話｜058-383-1111（代表）　FAX｜058-389-1234
公式ウェブサイト｜http://www.city.kakamigahara.lg.jp